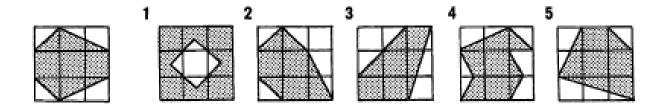
## 【問1】 図の黒い部分と同じ面積をもつのはどれか。(p382\_P1)



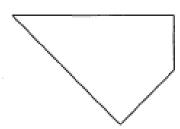
- 【問2】 広さが4畳半の正方形の部屋がある。図のように、この部屋を半畳のタタミ1枚と 1畳のタタミ4枚で敷き詰めるとき、その方法は(図の敷き詰め方も含め)何通りあるか。 ただし、回転すると同じ敷き詰め方になるものは1通りとみなす。  $(p389\_No12**)$
- 1 4通り
- 2 5通り
- 3 6通り
- 4 7通り
- 5 8通り

【問3】 図のように点が縦横7個ずつ上下,左右同じ間隔で並んでいる。この点を頂点として線で結ぶとき,全部で何種類の正方形ができるか。(p.393\_No17\*\*k)

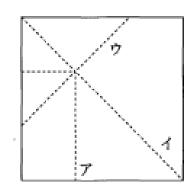
- 1 11 種類
- 2 13種類
- 3 15 種類
- 4 17 種類
- 5 19 種類

- 1  $P \rightarrow I \rightarrow J$
- $2 \quad \overrightarrow{A} \rightarrow \overrightarrow{r} \rightarrow \overrightarrow{p}$
- 3 イ→ウ→ア
- 4 ウ→ア→イ
- 5 ウ→イ→ア

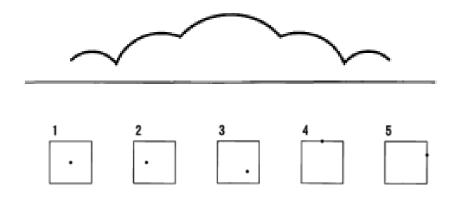
図I



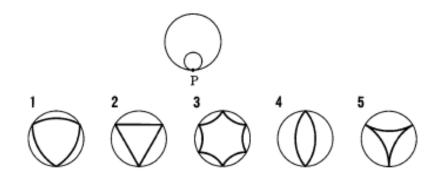
 $\mathbb{Z}$ 



【問5】 図は正方形が直線上を滑ることなく転がったときの,正方形の周上または内部にある点の描く軌跡である。この点の位置として正しいのはどれか。(p.404\_No31\*\*)

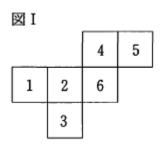


【問6】 図のように大、小2つの円があり、小さい円が大きい円の内側を滑ることなく一周 するとき、小さい円の円周上の点Pが描く軌跡はどれか。ただし、大円と小円の直径の比は 3:1 とする。 (p.408\_No35\*)



【問7】 図Iの展開図を組み立てて、相対する面の数の和が7であるサイコロを作る。これを図II及び図Ⅲのように置くとき、a と b の位置にくる数字の和として妥当なのはどれか。ただし書かれた数字の向きは問わないものとする。(p.429\_No65\*)

5 9







【問8】 一辺の長さが a cm の正五角形 ABCDE がある。この正五角形の周りに糸が巻きつけられていて,一方の端 P は頂点 A にある。この糸の端 P を持って,糸がたるまないように張ったままほどいていくとき,P が辺 BC の延長上にくるまでに,糸が通過した部分(図の斜線部)の面積はいくらか。ただし,糸の太さや伸縮は考えないものとする。( $p.411\_No39*$ )

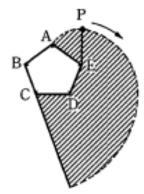
$$1 \quad \frac{6}{5} \pi \ a^2 cm^2$$

$$2 \frac{8}{5} \pi \text{ a } {}^{2}\text{cm}^{2}$$

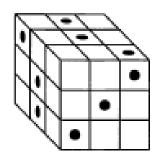
$$3 \quad \frac{12}{5} \ \pi \ a^2 cm^2$$

$$4 \frac{13}{5} \pi \text{ a } {}^{2}\text{cm}^{2}$$

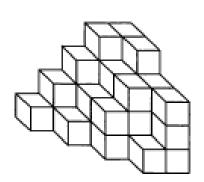
$$5 \frac{14}{5} \pi a^2 \text{cm}^2$$



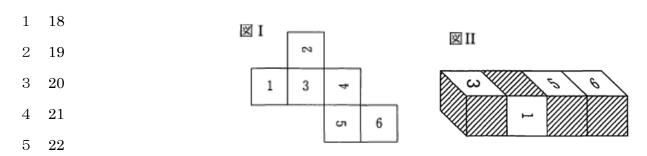
- 【問9】 図は、同じ大きさの立方体を縦、横、高さいずれも3個ずつ積み上げたものである。
  - ●印の位置から、印のある面に対して垂直な方向に奥まで穴をあけたとき、穴のあいた立 方体は全部でいくつできるか。(p.417\_No47\*)
- 1 16個
- 2 17個
- 3 18個
- 4 19個
- 5 20 個



- 【問10】 一辺の長さが 1cm の立方体 36 個を積み上げ、図のような立体をつくった。この立体の表面積はいくらか。(p.417\_No48\*)
- $1 82 \text{ cm}^2$
- $2 84 \text{ cm}^2$
- $3 86 \text{ cm}^2$
- $4~88~\mathrm{cm}^2$
- $5 \quad 90 \text{ cm}^2$



【問11】 図Iの展開図を組み立てた同じサイコロ4個を図IIのように並べた。斜線で示した5面に書かれた数をすべて足すといくらか。 $(p.423\_No55*k)$ 



【問12】 相対する面の数の和が7にならない同一のサイコロが5個図のように並んでいる。ここに4つの接し合う面があるが、この面にある目の数の和はいくらになるか。 (p.430\_No66\*\*k)

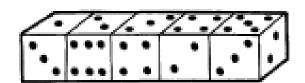


2 24

3 25

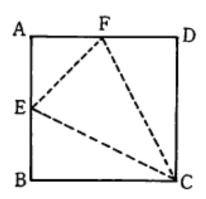
4 26

5 27

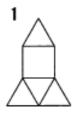


【問13】 一辺の長さが 12cm の正方形 ABCD がある。AB、AD の中点 E、F を通る線分 (点線)で折って、三角錐をつくった。この三角錐の体積はいくらか。 $(p.432\_No70*)$ 

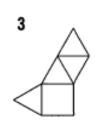
- $1 \quad 72 \text{ cm}^3$
- $2 \quad 144 \ cm^3$
- $3 \quad 72\sqrt{2} \quad cm^3$
- $4 \quad 72\sqrt{3} \text{ cm}^3$
- $5 \quad 216 \text{ cm}^3$



【問14】 次のうち、正四角錐の展開図として正しくないのはどれか。(p.433\_No72\*)











- 【問 15】 各面に 1~8 の数字がかかれた図のような展開図がある。これを組み立てて作った正八面体の、平行に向かい合う 2 面の数字の和としてあり得ないのはどれか。 (p.425\_No59\*)
  - 1 6
  - 2 8
  - 3 9
  - 4 10
  - 5 11

